

特別寄稿 奄美群島ものがたり

渡伯者を慕う人々の想い

聖市ヴィラ・カロン区在住 毛利律子



由畑光江さんと弟の松郎さん

自分の好きなものだけを世界から集める」をモットーとしているという。四国高松市の出身で奄美に棲み本物のコーヒーを提供する道を選んだ。「若い人に、カジュアルに、敷居を低くして、ジュースと同じ感覚で本物のコーヒーを楽しませる」ことをたいせつにしているというのだ。「豆はどこから？」と尋

11月28日夕方、友人の鮫島氏が探してくれた喫茶店で由畑光代さんと会うことになった。とあるだけ由畑さんのお宅に近い場所にしたと思いい、ある軒のコーヒー店に入った。ガッツリと深く炒ったコーヒーの香りが鼻にまで漂う、小さな喫茶店



HUBSのマスター 薄淵哲徳さん

森山光昭さんと妹・田畑光代さんのこと

兄・光昭さんと、父親違いの弟・恵松郎さんがいる。光代さんが生後8カ月の時に、父は亡くなった。生活は貧しかった。一家を支えた兄は子供にも働き者で、小さな畑を耕し家族を守っていたという。その兄がブラジルに行くことになった。光代さんは幼くてそのころのこ

とを、ほとんど何も覚えていない。奄美大島等利町出身の光昭さんは鹿児島で農業の研修を受けたのち、昭和37(1962)年、あるげんちな丸で神戸港からブラジルを目指し、リオ・デ・ジャネイロのテレポリスに入植したという。人格者で努力家であった光昭さんは四国出身の女性ハルエさんと結婚し、仕事も成功しているようであった。昭和53(1978)年、母が60歳の時、団体旅行で渡伯し、光昭さんと会って、カブ間滞在し、「その生活ぶりを実

少しの間、コーヒー談話に沸いているところ、人懐っこい笑顔の素敵な女性が現れた。田畑光代さんだった。光代さんには一人の実



奥さんのハルエさん、子供二人と

語っていたそうである。光昭さんはパトロンとの関係もよく、大きな農場でトラックを数台所有し大勢の従業員を雇っていた。リオで農業関係の実績により表彰されたこともあったという。年末には必ず年賀状が届いていた。二度帰国したが、そのたびに鮮やかな蝶々の壁飾り、ネットワークなど、珍しいお土産をたくさん持ち帰った。長男、次男

ところが、その社長の任期が終わり、次の社長がその家に入ってきた。それが、あの叱りつけた人であったとのこと。前社長の話に戻ると、トイレで用を足しても水も流していない。頭にきたばあさんは、紙に大きな字で「用を足したら水を流すこと」と、トイレに貼り付けた。社長の他は誰もいないトイレに息子というが休暇を取り、アメリカからやって来て、彼はばあさんに料理を作ってもらった。どうも本格的な西洋料理らしく、そうとう時間をかけたようである。息子は満足そうに笑顔で、その料理をばあさんの前に出した。「食べてごらん、おばさん」「私じゃあ、そんなもんは食わん」「一口だけ食べてみて!」

小説 **道のない道** 村上尚子 (47)



政治家よ「街頭の声」を聞け!

4日にパウリスタ大通りで行なわれたマニフェスタソンには、各地から参加者が集まっていた。その一人で、わざわざソロカバから家族で駆け付けた齋藤利治さん(75、二世)は、なんと写真=上=のようなプラカードまで作って道行く人々にアピールしていた。そこに書かれているのは「私たちの子や孫たちの未来のために、汚職をいい加減に辞めろ! ブラジルのために一緒に闘おう」というもの。国民の大半が共感する「一般国民を代表する声」といえる内容だ。今回のデモにはこのような日系人がたくさん参加していたのが特徴といえる。



さらに本紙6日付け写真グラフ右下にある「汚職擁護法案」にSimを入れた議員たちを張り出した写真の画像が悪く、太田慶子議員の名前が読めないとの指摘も。「もっと良く撮れた写真がある」と送ってくれたのが、これ。なんと壁に一人一人張り出され、「裏切り者!」=下=とまで書かれている。次回の連邦議員選挙では、今回Simを入れた議員の多くが落選すると予測される。「街頭の声」を無視した政治家リストに、日系議員名が入ってほしくないものだ。(深)

も後年、出稼ぎで日本にきたが、その後、兄が亡くなってからは兄家族と連絡が途絶えてしまった。光代さんは今、祖先の位牌や仏壇を預かっている。だが、自分の里のことだけでなく、嫁ぎ先の先祖の守り方も併せて勉強した。その後、リオに移り兄と半年ほど暮らしたが、兄のいた場所には遠く不便だったため、リオ市内に移り、20年ほど極真流の空手を教えた。その後、アメリカに合格蹴技としての空手の指導者として誘われ、いったん極真流のリオの支部長の元を離れてアメリカに渡ったが、12年ほど前に奄美大島に戻り、現在では姉の近くで生活している。松郎さんも兄光昭さんとは音信不通となり、日々、兄のことを案じていると寂しそうに語っていた。松郎さんは今、今だにポルトガル語を忘れず、帰る際には「ボア・ヴィアジエン」と明るい声であいさつしてくれた。握手をしたその手は、空手指導者のごつごつとした両手であった。(つづく)

ニッケイ新聞新刊 **日本文化 3** CULTURA JAPONESA

- 日本文化の真髄に触れる8話を収録!
- 日本の企業文化 TOYOTA 豊田喜一郎 日本自動車産業の生みの親
- HONDA 本田宗一郎と藤沢武夫の「夢追い人生」
- KYOCERA 稲盛和夫 「世のため人のため」の経営哲学
- 日本の政治文化 恩田孝 財政改革は信頼回復から
- 杉原千畝 命のビザ 6千人のユダヤ人を救った日本人外交官
- 日本の教育文化 小林虎三郎 人作りは国作り
- 教育勅語(意訳)

子供たちの日本を見る目が変わる!

お問い合わせ・販売 詳しくはニッケイ新聞社編集部まで 日系書店でも販売中! 地方発送も出来ます!

★ 団体エアパック ★ **パタゴニア** 極寒に広がる氷の世界!!

発: 2017年01月11日 帰: 2017年01月19日

- 往復航空チケット
- 宿泊-8泊朝食込み
- 国立公園やブエノスアイレス市内観光など
- ポルトガル語ガイド同伴
- 旅行保険

USS **2299** +空送税

Praca da Liberdade, 190 - CJ13 - Liberdade - São Paulo - SP | atendimento@serviceglobal.com.br

日本移民の為に生涯を捧げた苦勞の歴史 上塚周平の生涯

História do UETSUKA SHUHEI 日本語版特別価格 **R\$ 25,00**

ニッケイ新聞社 15周年記念

水野龍

お問合せ・お申込は(11)3340-6060

“RYO MIZUNO” 移民事業の先鞭を付け ブラジルをこよなく愛した 水野龍の伝記

日本語版特別価格 **R\$ 25,00** 日本語版に日本語を併記

大谷狂騒曲、高まる注目

来年オフにも米移籍

【共同】日本ハムが2018年以降の米大リーグ挑戦を容認したことで、大谷翔平投手(22)のメジャー移籍の道筋が見えてきた。大谷は時期について「今の時点ではどうなるかわからない」と明言しているが、注目は高まるばかりだ。来春のワールド・ベースボール・クラシック(WBC)でも米球団から熱視線を集めるのは必至で、来季は狂騒曲が繰り返されるだろう。

▽最高の選手
米ワシントン近郊で5日(日本時間6日)から開かれているウインターミーティング。大リーグの球団関係者や代理人が一堂に会する場でも大谷が話題に上がった。元日

本ハムでカブスのスカウトを務めるセキノール氏は「米国の野球を変える可能性を持つ日本最高の選手」と評価。WBC米代表ゼネラルマネージャー(GM)のトリー氏は「日本どちらでプレーしようとも間違いなくファンが見たがるすごい選手」と期待する。大リーグではドラフト対象外の若手選手を米国外から獲得する場合、契約総額の上限が575万ドル(約6億6千万円)と定められている。今オフに成立した新労使協定で、適用対象が23歳未満から25歳未満に引き上げられた。このため米報道などで大谷は25歳になる19年まで移籍は難しいとの指摘がある。だが実際に

JORNAL NIKKEI SHIMBUN
EDITORA JORNALÍSTICA UNIÃO NIKKEI LTDA.
Rua da Glória, 332-Liberdade
CEP 01510-000-São Paulo-SP
Telephone: (11) 3340-6060
Fax: (11) 3341-6476
Site: www.nikkeishimbun.jp
Facebook: www.facebook.com/nikkeishimbun

Diretor Presidente: Raul M. Takaki
Jornalista Responsável: Takao Miyagui-MT 15.167-SP
Redator: Masayuki Fukasawa

記事に関するご意見 **Redação:** redacao@nikkeishimbun.jp
配達・購読契約に関する連絡 **Assinatura:** nikkeishimbun@yahoo.com.br
広告に関する連絡・問い合わせ **Publicidade:** anuncio@nikkeishimbun.jp

Periodicidade: Terça-feira à Sábado
Preço Assinatura: R\$ 790,00(Anual) / R\$ 420,00(Semestral)
Assinatura Digital(PDF): R\$ 330,00(Anual) / R\$ 170,00(Semestral)

笑顔で記者会見する日本ハムの大谷翔平投手

今この力を知る上で重要な経験となるはずだ。▽ポストインク
13年に改正された現在のポストインクシステムでは日本ハムが受け取る譲渡金は最高で2千万ドル(約22億8千万円)。11年オフに入札制だった旧制度で決まったダルビッシュ有投手の独占交渉権の額5170万ドル(58億9千万円)の半分以下だ。来春5月5日までに日本野球機構がメジャーリーグ機構のいざれかが希望する必要がある。日本ハムは現勢だが、吉村浩GMは「日米間で重要な問題と考えている」と話す。

南米連盟、賞金も授与

松山、早田組が準決勝進出

早田、加藤組など8強入り

【ロンドン共同】南米サッカー連盟は5日、シャペコエンセ(ブラジル)の選手らが南米カップ決勝出場のために乗った航空機が墜落した事故を受け、同クラブに同大会の優勝トロフィーと賞金200万ドル(約2億2800万円)を授与すると発表した。英BBC放送が報じた。

優勝を譲ると申し出た対戦相手だったコロンビアのクラブにもフェアプレー賞と賞金100万ドル(約1億4000万円)を贈る。AP通信によると、ブラジル・サッカー連盟は

【ケレブタウン(南アフリカ)共同】18歳以下で争う卓球の世界ジュニア選手権は5日、南アフリカのケレブタウンで行われ、混合ダブルス準決勝で松山祐季(愛知・愛工大名電高)早田ひな(福岡・希望が丘高)組が韓国ペアを4-0で破り、6日の準決勝に進んだ。張本智和、平野美宇(ともにエリートアカデ

た航空機が墜落した事故を受け、同クラブに同大会の優勝トロフィーと賞金200万ドル(約2億2800万円)を授与すると発表した。英BBC放送が報じた。

優勝を譲ると申し出た対戦相手だったコロンビアのクラブにもフェアプレー賞と賞金100万ドル(約1億4000万円)を贈る。AP通信によると、ブラジル・サッカー連盟は

【ロンドン共同】南米サッカー連盟は5日、シャペコエンセ(ブラジル)の選手らが南米カップ決勝出場のために乗った航空機が墜落した事故を受け、同クラブに同大会の優勝トロフィーと賞金200万ドル(約2億2800万円)を授与すると発表した。英BBC放送が報じた。

優勝を譲ると申し出た対戦相手だったコロンビアのクラブにもフェアプレー賞と賞金100万ドル(約1億4000万円)を贈る。AP通信によると、ブラジル・サッカー連盟は

大切な未来を築くその権利

選挙権年齢が18歳以上になりました。ぜひ在外選挙人登録を!

登録・投票は簡単です

必要書類を準備し申請書に記入、大使館、総領事館窓口で登録申請

3か月後に総領事館などから住所確認の連絡を受ける

選挙人証の受取

用意するもの

- 旅券
- 申請書
- 居住している事を証明できる書類
- 総領事館
- 固定電話または葉書
- 選挙人証

※申請書や選挙人証が海外・国内を往復するため2・3か月かかります ※選挙人証受取は郵送又は窓口での受取が選べます

代理で同居家族を通じた申請もできます。
申請者の上記書類と署名入り在外選挙人名簿登録申請書と申出書※、代理の方の旅券をご用意ください。
※申請書と申出書は、領事窓口または外務省・総務省のホームページから入手できます。

在外投票は次の3つの方法から選択できます

- 直接派? 在外公館投票
直接日本大使館・総領事館(領事事務所)に向いて投票する方法。
- 郵送派? 郵便等投票
投票用紙等を請求して、記載の上、登録先の選挙管理委員会へ郵送する方法。
- 国内派? 日本国内で投票
一時帰国した方や帰国直後で転入届を提出して3か月未満の方は、日本国内でも投票できます。

外務省 ■平成22年5月に憲法改正国民投票法が施行されました。在外選挙人証をお持ちの方は国民投票にも投票できます

<p>在サンパウロ日本国総領事館 住所: Av. Paulista, 854, 2º andar Bela Vista, CEP 01310-913 - São Paulo - SP 電話: (11) 3254-0100 E-mail: cgjsenkyo@sp.mofa.go.jp</p>	<p>在ブラジル日本国大使館 住所: SES Quadra 811, Av. das Nações Lote 39 CEP 70425-900 - BRASÍLIA - DF 電話: (61) 3442-4200 E-mail: consular.japao@bs.mofa.go.jp</p>	<p>在クリチバ日本国総領事館 住所: R. Marechal Deodoro, 630, 18º andar cj.1804, CEP 80010-010 - Curitiba - PR 電話: (41) 3322-4919 E-mail: setorconsular@c1.mofa.go.jp</p>	<p>在ベレン日本国領事事務所 住所: Av. Magalhães Barata, 651, 7º andar Ed. Belém Office Center, CEP 66060-281 Belém - PA 電話: (91) 3249-3344 E-mail: belem.consul@bm.mofa.go.jp</p>
<p>在リオデジャネイロ日本国総領事館 住所: Praia do Flamengo, 200, 10º andar Flamengo, CEP 22210-901 - Rio de Janeiro - RJ 電話: (21) 3461-9595 E-mail: consular@ri.mofa.go.jp</p>	<p>在レシフェ日本国領事事務所 住所: R. Padre Carapeuceiro 733, 14º andar Ed. Empresarial Center I, Boa Viagem CEP 51020-280 - Recife - PE 電話: (81) 3207-0190 E-mail: consular.cjr@bs.mofa.go.jp</p>	<p>在マナウス日本国総領事館 住所: R. Fortaleza 416, Adrianópolis CEP 69057-080 - Manaus - AM 電話: (92) 3232-2000 E-mail: consulado@na.mofa.go.jp</p>	<p>在ポルトアレグレ日本国領事事務所 住所: Av. João Obino, 467, Petrópolis CEP 90470-150 - Porto Alegre - RS 電話: (51) 3334-1299 E-mail: cjpoa@c1.mofa.go.jp</p>